

ザリガニ標本のつくり方

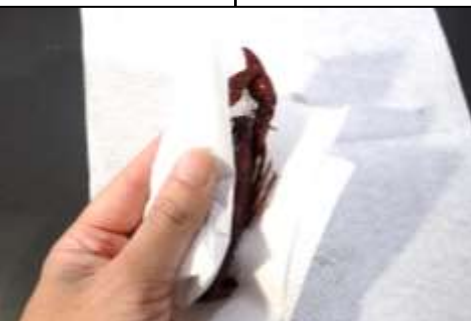
十日町市立里山科学館
越後松之山「森の学校」
キヨロロ 2022.12.10

タッパーに入れて
おくといいよ

① 生きたザリガニを30%くらいのアルコールにつける（ひと晩くらい）。



② ティッシュなどを使ってアルコールや水をふきとる。



まくは
ココ!

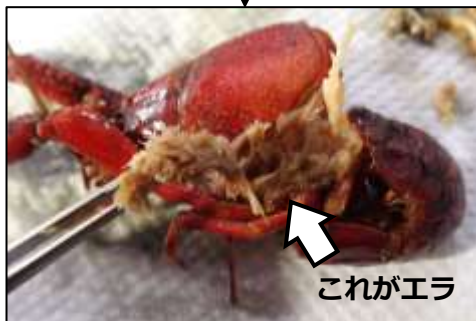
③ ピンセットを使い、こうらとおなかのあいだにある“まく”を切る。



④ とれてしまわないように気をつけながら、こうらをあける。



⑤ ピンセットをつかい、ないぞうを少しずつとりだしていく。



⑥ よこにあるエラもとる。



⑦ ないぞうとエラをすべてとりだすとこんなカンジ。



⑧ おなかのお肉も少しずつとりだす。



⑨ おなかのお肉をぜんぶとりだすとこんなカンジ。



⑩ カラの中のごったアルコールや水をふきとる。

おなかのつけねは
こうらを少しかぶせよう



⑪ はっぼうスチロール板にのせて、カタチをととのえる。



⑫ カタチが決まったら、マチ針をつかってウデや足が動かないようにする。

【ポイント】

つくった次の日にヒゲやしっぽのカタチをかくにんしよう!



しっぽは下からもちあげよう



⑬ 平らなひかげに1カ月くらいおいて、かたまったらマチ針をはずしてかんせい!

